



**SQUARE ENIX®**

## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 30 日

上場会社名 株式会社スクウェア・エニックス

上場取引所 東京証券取引所

コード番号 9684

URL <http://www.square-enix.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松田洋祐

TEL (03)5333-1555 (代表)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期 第 1 四半期	33,749	(△9.3)	4,335	(59.5)	5,308	(115.4)	2,739	(208.3)
19 年 3 月期 第 1 四半期	37,196	(229.8)	2,717	(629.9)	2,464	(438.2)	888	(1,573.1)
19 年 3 月期	163,472		25,916		26,241		11,619	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期 第 1 四半期	24	78	24	68
19 年 3 月期 第 1 四半期	8	04	8	00
19 年 3 月期	105	06	104	71

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20 年 3 月期 第 1 四半期	209,949	131,090	131,090	131,090	61.9	1,172	60	
19 年 3 月期 第 1 四半期	199,292	120,800	120,800	120,800	60.1	1,082	55	
19 年 3 月期	215,679	130,639	130,639	130,639	60.0	1,168	91	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期 第 1 四半期	1,523	△2,732	△2,732	△2,732	△2,593	96,561	96,561	
19 年 3 月期 第 1 四半期	9,122	△2,195	△2,195	△2,195	△5,326	76,841	76,841	
19 年 3 月期	32,809	△5,671	△5,671	△5,671	△2,912	99,847	99,847	

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第1四半期末	
	円	銭
19年3月期 第1四半期	—	—
20年3月期 第1四半期	—	—

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	72,000	△5.2	8,000	△12.7	8,500	△9.6	4,500	35.6	40	63
通期	162,500	△0.6	21,000	△19.0	20,000	△23.8	12,000	3.3	108	34

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、4ページをご参照ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)の当社連結グループの業績は、売上高は33,749百万円(前年同期比9.3%減)、営業利益は4,335百万円(前年同期比59.5%増)、経常利益は5,308百万円(前年同期比115.4%増)、四半期純利益は2,739百万円(前年同期比208.3%増)となりました。

四半期業績は、年度内のタイトルリリースタイミング等によって大きく変動する可能性があります。

#### ゲーム事業

ゲームコンソール(携帯型ゲーム機含む)を対象としたゲームの企画、開発及び販売を行っております。日本で開発、販売したゲームは、翻訳等のローカライズ作業を施し、主に連結子会社のSQUARE ENIX, INC.、SQUARE ENIX LTD.を通じて欧米への販売を行っております。当連結会計年度は、ニンテンドーDS向けの「ファイナルファンタジーXII レヴァナント・ウイング」(日本:52万本:平成19年6月末現在、以下同じ)、「いただきストリートDS」(日本:28万本)、「FINAL FANTASY III」(欧州:44万本)、プレイステーションポータブル(PSP)向けの「ファイナルファンタジータクティクス 獅子戦争」(日本:31万本)などを新たに発売いたしました。また、廉価版の発売が国内、海外ともに好調に推移いたしました。

当第1四半期の売上高は9,416百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益は2,448百万円(前年同期比572.8%増)となりました。

#### オンラインゲーム事業

ネットワークに接続することを前提としたオンラインゲームサービスの企画、開発、販売及び運営を行っております。当第1四半期は、引き続き日米欧の合計で約50万人の会員を獲得しているMMORPG(Massively Multi-player Online RPG)「ファイナルファンタジーXI」の運営を中心に順調に推移いたしました。

当第1四半期の売上高は2,778百万円(前年同期比41.5%減)、営業利益は1,643百万円(前年同期比18.0%減)となりました。

#### モバイル・コンテンツ事業

携帯電話向けコンテンツの企画、開発及び運営を行っており、着信メロディ、待受画面、ゲーム、ポータルサービスなど様々なモバイル・コンテンツサービスを提供しております。当第1四半期においても引き続き、「ドラゴンクエスト」、「ファイナルファンタジー」のポータルサービス等を中心に当社のオリジナルコンテンツの強みを生かした取り組みを展開しております。

当第1四半期の売上高は1,802百万円(前年同期比31.1%増)、営業利益は285百万円(前年同期比32.4%減)となりました。

#### 出版事業

コミック雑誌、単行本、ゲーム関連書籍等の出版及び販売を行っております。当第1四半期においても、定期刊行誌に加え、各定期刊行誌で連載されているコミック単行本やゲームガイドブック等の発売を行い、順調に推移しております。

当第1四半期の売上高は2,222百万円(前年同期比18.2%減)、営業利益は711百万円(前年同期比21.3%減)となりました。

#### AM等事業

株式会社タイトーグループのオペレーション・レンタル事業、製品・商品販売事業、コンテンツサービス事業、その他事業など全ての業績と、タイトーの連結グループ化に伴って生じたのれんの償却費を当セグメントに計上しております。

当第1四半期においては、前連結会計年度に完了した不採算事業からの撤退、不採算店舗の整理、人員の合理化などの体質改善策の効果に加え、主力であるアミューズメント施設の既存店における対前年比売上高が好調に推移いたしました。

当第1四半期の売上高は16,886百万円(前年同期比9.8%減)、営業利益は403百万円(前年同期比-:前年同期は663百万円の営業損失)となりました。

#### その他事業

その他事業は、主として当社コンテンツに関する二次的著作物の企画、制作、販売及び販売許諾等を行っております。

当第1四半期の売上高は910百万円(前年同期比16.6%減)、営業損失は71百万円(前年同期比113.9%減)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における現金及び現金同等物の期末残高は96,561百万円となりました。  
当第1四半期末におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

- ①営業活動によるキャッシュ・フロー  
税金等調整前純利益が4,926百万円となったほか、コンテンツ制作勘定への投資等の結果、営業活動により獲得したキャッシュ・フローは1,523百万円となりました。
- ②投資活動によるキャッシュ・フロー  
投資活動により使用したキャッシュ・フローは、2,732百万円となりました。主なものは有形固定資産の取得および有価証券の取得による支出であります。
- ③財務活動によるキャッシュ・フロー  
財務活動により使用したキャッシュ・フローは、2,593百万円となりました。主に期末配当金の支払によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期において、国内で発売したニンテンドーDS（以下：DS）向けの「ファイナルファンタジーXII レヴァナント・ウイング」、「いただきストリート DS」、プレイステーションポータブル向けに発売した「ファイナルファンタジータクティクス獅子戦争」などが好調に販売を伸ばすとともに、ゲーム事業全般の利益率が改善しました。また、前連結会計年度に抜本的な構造改革を実施したAM等事業は、全体での売上高は計画未達であったものの、アミューズメント施設の既存店売上高が前年比で安定した伸びをみせるなど、構造改革の効果が利益率の改善に寄与し、当第1四半期は、403百万円の営業利益となり、利益面では順調に推移しております。（前第1四半期は、663百万円の営業損失）。

その他の事業についても、当第1四半期終了時点で全般的に順調に推移しております。

以上を主要因として、中間期の連結および個別の売上高、営業利益、経常利益、中間純利益が前回公表値を上回る見込みになりました。詳細は、本日開示の「中間期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、通期業績予想につきましては、現時点で平成19年5月23日に開示した当初計画に変更はありません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

以 上

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	76,846	96,566	19,719	25.7	99,852
2. 受取手形及び売掛金	19,002	17,174	△1,827	△9.6	21,206
3. 有価証券	-	1,009	1,009	-	-
4. たな卸資産	5,899	5,971	72	1.2	4,188
5. コンテンツ制作勘定	7,576	13,919	6,342	83.7	11,903
6. 繰延税金資産	6,785	3,844	△2,940	△43.3	5,634
7. その他引当金	4,711	4,633	△78	△1.7	4,656
流動資産合計	△922	△544	377	△41.0	△832
II 固定資産	119,900	142,574	22,674	18.9	146,608
1. 有形固定資産	29,333	24,259	△5,074	△17.3	25,664
2. 無形固定資産	24,968	21,245	△3,723	△14.9	21,657
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,169	468	△700	△59.9	455
(2) 長期貸付金	172	176	3	2.2	176
(3) 差入保証金	17,170	14,348	△2,821	△16.4	14,198
(4) 建設協力金	2,078	1,699	△378	△18.2	1,886
(5) 破産更生債権	2,114	2,862	747	35.4	5,065
(6) 繰延税金資産	6,407	5,059	△1,348	△21.0	4,939
(7) その他引当金	590	594	3	0.7	541
投資その他の資産合計	△4,613	△3,339	1,273	△27.6	△5,515
固定資産合計	25,089	21,869	△3,219	△12.8	21,748
資産合計	79,391	67,374	△12,017	△15.1	69,071
(負債の部)	199,292	209,949	10,657	5.3	215,679
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	10,937	10,927	△10	△0.1	13,275
2. 未払金	1,629	3,417	1,788	109.8	4,773
3. 未払費用	5,322	3,214	△2,108	△39.6	3,379
4. 未払法人税等	954	681	△272	△28.6	994
5. 前受金	677	772	94	14.0	1,188
6. 預り金	827	1,092	265	32.1	490
7. 賞与引当金	840	1,270	429	51.1	1,872
8. 返品調整引当金	1,415	1,838	422	29.9	2,271
9. 店舗閉鎖損失引当金	270	2,581	2,311	854.2	2,973
10. その他引当金	2,332	519	△1,813	△77.7	1,185
流動負債合計	25,207	26,316	1,108	4.4	32,404
II 固定負債					
1. 社債	50,000	50,000	-	0.0	50,000
2. 退職給付引当金	2,887	2,096	△790	△27.4	2,169
3. その他引当金	395	445	49	12.6	466
固定負債合計	53,283	52,542	△740	△1.4	52,635
負債合計	78,491	78,858	367	0.5	85,040
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	7,816	8,052	236	3.0	8,038
2. 資本剰余金	37,057	37,293	236	0.6	37,279
3. 利益剰余金	74,937	84,285	9,348	12.5	84,315
4. 自己株式	△514	△549	△35	7.0	△540
株主資本合計	119,297	129,082	9,785	8.2	129,092
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	365	△29	△395	△108.1	△8
2. 為替換算調整勘定	20	829	809	4,008.6	377
評価・換算差額等合計	385	799	413	107.2	368
III 少数株主持分	1,117	1,208	91	8.1	1,178
純資産合計	120,800	131,090	10,289	8.5	130,639
負債純資産合計	199,292	209,949	10,657	5.3	215,679

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科目	前年同四半期	当四半期	増減		(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期)	(平成20年3月期 第1四半期)			(平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	37,196	33,749	△3,447	△9.3	163,472
II 売上原価	20,969	18,527	△2,442	△11.6	87,262
売上総利益	16,227	15,221	△1,005	△6.2	76,210
返品調整引当金戻入	949	2,271	1,322	139.3	1,186
返品調整引当金繰入	1,415	1,838	422	29.9	2,271
III 販売費及び一般管理費	15,760	15,654	△106	△0.7	75,125
営業利益	13,043	11,319	△1,723	△13.2	49,209
IV 営業外収益	2,717	4,335	1,617	59.5	25,916
V 営業外費用	195	1,049	854	438.2	1,176
経常利益	447	76	△371	△82.9	852
特別損失	2,464	5,308	2,843	115.4	26,241
VII 特別利益	57	501	443	765.6	3,778
VII 特別損失	101	883	781	770.6	11,629
等額純利益	2,421	4,926	2,505	103.5	18,390
税引前純利益	5	0	△5	△98.6	16
法人税、住民税及び事業税	2,415	4,926	2,511	104.0	18,374
法人税、住民税及び事業税	660	630	△30	△4.6	2,788
法人税、住民税及び事業税	858	1,548	689	80.2	3,941
法人税、住民税及び事業税	7	8	1	23.4	24
当期純利益	888	2,739	1,850	208.3	11,619

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前年同四半期	当四半期	(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期)	(平成20年3月期 第1四半期)	(平成19年3月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,415	4,926	18,374
税引前純利益	2,415	4,926	18,374
減価償却	2,452	2,174	11,115
売上債権の増減	13,874	4,551	11,090
たな卸資産の増減	△651	△3,397	△2,780
仕入債権の増減	△702	△2,595	1,671
未払消費税等の支払	△898	△315	△320
その他	△4,456	△579	△7,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,910	△3,241	908
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	9,122	1,523	32,809
有形固定資産の取得による支出	△2,235	△1,289	△10,733
無形固定資産の取得による支出	△119	△102	△413
差入保証金の返金による収入	333	245	1,113
差入保証金の差入による支出	△61	△479	△398
有価証券の取得による支出	-	△1,009	-
その他	△112	△97	4,760
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,195	△2,732	△5,671
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,774	△2,610	△3,314
配当金の支払	△1,774	△2,610	△3,314
短期借入による収入	5,000	-	-
短期借入金の返済	△5,000	-	-
合併交付金の支払	△3,567	-	-
その他	15	17	401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,326	△2,593	△2,912
IV 現金及び現金同等物の増加又は減少	△11	515	356
V 現金及び現金同等物の増加又は減少	1,589	△3,286	24,582
VI 現金及び現金同等物の増加又は減少	75,252	99,847	75,252
VII 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加	-	-	13
VIII 現金及び現金同等物期末残高	76,841	96,561	99,847

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位: 百万円)

	ゲーム事業	オンラインゲーム事業	モバイル・コンテンツ事業	出版事業	AM等事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
I売上高及び営業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	8,547	4,751	1,375	2,716	18,713	1,092	37,196	-	37,196
(2) セグメント間の内部売上高及び振替高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	8,547	4,751	1,375	2,716	18,713	1,092	37,196	-	37,196
営業費用	8,183	2,748	953	1,811	19,376	582	33,656	822	34,479
営業利益	363	2,003	422	904	△663	510	3,540	△822	2,717

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品または商品の系列および市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な商製品

事業区分	主要な商製品
ゲーム事業	ゲーム
オンラインゲーム事業	オンラインゲーム
モバイル・コンテンツ事業	携帯電話向けのコンテンツ
出版事業	コミック雑誌、コミック単行本、ゲーム関連書籍等
AM等事業	株式会社タイトーのオペレーションレンタル、製品・商品販売、コンテンツサービス等の全事業
その他事業	キャラクターグッズ等の二次的著作物、ゲーム制作技術者養成スクール

3. 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、822百万円であり、その主なものは当社の管理部門等に係る費用であります。

当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位: 百万円)

	ゲーム事業	オンラインゲーム事業	モバイル・コンテンツ事業	出版事業	AM等事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
I売上高及び営業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	9,416	2,778	1,802	2,222	16,718	811	33,749	-	33,749
(2) セグメント間の内部売上高及び振替高	-	-	0	-	167	99	268	△268	-
計	9,416	2,778	1,802	2,222	16,886	910	34,017	△268	33,749
営業費用	6,967	1,134	1,517	1,510	16,483	982	28,595	818	29,413
営業利益	2,448	1,643	285	711	403	△71	5,422	△1,086	4,335

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品または商品の系列および市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な商製品

事業区分	主要な商製品
ゲーム事業	ゲーム
オンラインゲーム事業	オンラインゲーム
モバイル・コンテンツ事業	携帯電話向けのコンテンツ
出版事業	コミック雑誌、コミック単行本、ゲーム関連書籍等
AM等事業	株式会社タイトーのオペレーションレンタル、製品・商品販売、コンテンツサービス等の全事業
その他事業	キャラクターグッズ等の二次的著作物、ゲーム制作技術者養成スクール

3. 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,086百万円であり、その主なものは当社の管理部門等に係る費用であります。

所在地別セグメント情報

前第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位: 百万円)

	日 本	北 米	欧 州	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,005	4,193	1,792	205	37,196	-	37,196
(2) セグメント間の内部売上高及び振替高	1,397	112	93	-	1,603	△1,603	-
計	32,402	4,305	1,885	205	38,800	△1,603	37,196
営業費用	29,847	4,135	1,695	404	36,082	△1,603	34,479
営業利益	2,555	170	190	△198	2,717	-	2,717

- (注) 1. 国または地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
- (1) 北 米……………アメリカ
  - (2) 欧 州……………イギリス
  - (3) アジア……………中国、韓国
3. 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位: 百万円)

	日 本	北 米	欧 州	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	28,501	2,567	2,499	181	33,749	-	33,749
(2) セグメント間の内部売上高及び振替高	1,483	4	66	7	1,562	△1,562	-
計	29,984	2,571	2,565	189	35,311	△1,562	33,749
営業費用	26,491	1,951	2,203	329	30,976	△1,562	29,413
営業利益	3,493	620	361	△140	4,335	-	4,335

- (注) 1. 国または地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
- (1) 北 米……………アメリカ
  - (2) 欧 州……………イギリス
  - (3) アジア……………中国、韓国
3. 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。